

株式会社エフエムみしま・かんなみ 放送番組審議会議事録

《別紙》

- 1 開催年月日 令和 6年 1月 26日
- 2 開催場所 書面開催
- 3 委員出席 5名
委員総数 6名
出席委員の氏名 岡山 一夫、一藤木 秀光、白井 由美子、
藤吉 智子、高田 靖子

放送事業者氏名 原 和也、岩本 亜希子、遠藤 真里

- 4 議 題 「ボイス・キュー学生応援PROJECT」について
放送日時 令和 6年 1月13日(土) 10:45～10:55
再放送 1月17日(水) 7:40～ 7:50

- 5 パーソナリティ なし
沼津工業高等専門学校

- 6 議事の概要 地域の頑張っている学生を応援するコーナー。
今回は1月～3月の期間で、沼津工業高等専門学校の「高専
防災減災コンテスト」に参加する学生が「数学」「デジ
タル」「プログラム」観点から防災を考えコンテストで発
表するまでを紹介します。
最終目標は2月29日の最終審査会での文部科学大臣賞や優
秀賞を受賞すること。
ラジオを通じて、発表する力・まとめる力をつけていきま
す。
2回目の今回は女子学生が「数学と防災」から
“正しい知識を知る“に重点をおいて数学を使った防災ド
リルの内容や活動内容を紹介しています。

7 審議内容

講評

エフエムみしま・かんなみの令和5年度 第5回番組審議会が1月26日、三島市内で開かれた。

審議対象番組は今年1月からスタートした新番組「ボイス・キュー学生応援PROJECT」の1月13日放送した内容。またこの番組は17日に再放送された。

この番組は沼津工業高等専門学校「高専防災減災コンテスト」にエントリーする学生が「数学」「デジタル」「プログラム」観点から防災を考えコンテストで発表するまで紹介します。今回は2回目の放送を審議しました。

2回目の放送は女子学生が「数学と防災」から“正しい知識を知る”に重点を置いて数学を使った防災ドリルの内容や活動を紹介しています。

番組審議委員からは工業高等専門学校らしい番組内容になっており、数学的視点で分析しているところが興味深い。能登半島地震から1カ月足らずの審議会、高い防災意識で意見が交わされた。

女子学生3人がユーモアある会話で防災・減災のために必要なポイントが数学的に指摘されていて、理解し易かった。そしてお年寄りにもわかりやすく、頭の体操にもなった等の意見も出たが会話のテンポが速い為、少しスローペースで進めてほしい等の意見も出た。

今後どのような視点で番組が進展してくか興味深い。

8 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

特になし

9 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法

公表の内容

公表年月日

① 自社放送 エフエムみしま・かんなみの

2月2日(金)「Colorful Avengers!」

2月3日(土)「WEEKENDナチュラル♪」の時間内で放送

- ② 自社ホームページ <https://777fm.com>への掲載
- ③ 社内報 議事録などをファイルとして供覧

10 その他参考事項

特になし